

宮古発

2019年 誓い新たに

2019年、平成31年が明け、宮古市の浄土ヶ浜遊覧船の初日の出クルーズが行われました。船はおよそ240人を乗せ午前6時半に出航。東の空は雲が多めでしたが、雲の切れ間からかすかに太陽の光が差すと、平成最後の初日の出を写真に収めようとシャッターを切っていました。また、手を合わせて拝みそれぞれ新年の誓いを立てていました。(1/1 ニュース)



大船渡発

初日の出に歓声



三陸鉄道南リアス線では、「三鉄初日の出号」が運行されました。およそ40人を乗せた列車は、太平洋を一

望できる大船渡市の吉浜駅近くに停車し初日の出を待ちます。そして雲の切れ間から光が差すと歓声が上がりました。乗客たちは、初日の出を見ながら地元の酒で乾杯するなどして新しい年の幕開けを祝っていました。(1/1 ニュース)

釜石発

知事 釜石で仕事始め

震災後、沿岸で仕事始めを行っている達増知事が釜石で公務をスタートしました。知事は釜石魚市場を視察したあと、鏡開きで今年の豊漁を祈りました。そして釜石地区合同庁舎で150人の職員を前に訓示し「命を守り海と大地とともに生きるふるさと岩手三陸の創造に取り組んでいきましょう」と一層の奮起を促していました。(1/4 ニュースエコー)



大船渡発

魚市場 初売り手締め式



大船渡市魚市場で恒例の「初売り手締め式」が行われました。あたりはまだ暗い午前6時ごろから続々と定置網船が到着し、サバやブリが次々と水揚げされました。手締め式にはおよそ100人が参加し、威勢の良い三本締めで豊漁とまちの復興を祈願しました。漁業関係者は「今年こそ秋サケの復活を期待したい」と話していました。(1/4 ニュースエコー)

普代発

県内トップの成人式



岩手県内のトップを切って普代村で成人式が行われました。普代村では就職や進学で地元を離れている人が多

いため、正月の帰省に合わせて毎年1月5日に成人式を行っています。式には新成人21人が臨み、代表に記念の「成人の証」が手渡されました。新成人の一人は「一人前になれるよう何事にも挑戦していきたい」と話していました。(1/5 ニュース)

宮古発

さんりく元気ラジオ!

(ワイドステーション内 隔週水曜日放送)

今週はみやこハーバーラジオの田澤紗綾さんが「第71回岩手芸術祭総合フェスティバル in 宮古・下閉伊」について話してくれました。フェスティバルは1月20日(日)の午後1時から宮古市民文化会館で行われます。入場は無料です。田澤さんは「県内各地の伝統芸能や歌、踊りが楽しめる盛り沢山のイベントですので、皆さんには是非お越しください」と話していました。(1/9)



「IBC復興支援室だより」facebookでも発信中
詳細はIB公式サイトから <http://www.ibc.co.jp/>
IBC復興支援室事務局 019-623-3122